

《概略説明》

札幌市街路樹基本方針



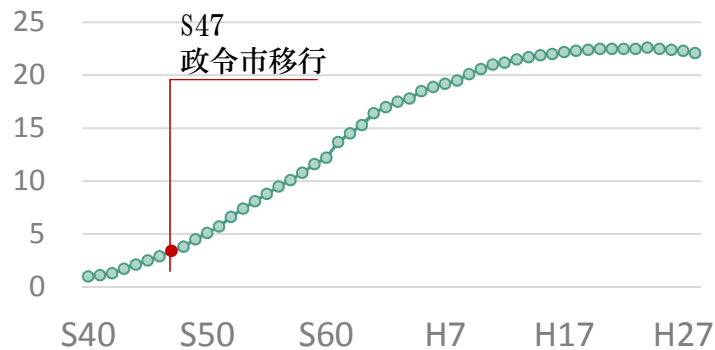
街路樹の現状と課題

□ 現状

市全体で約22万本（H28年度末）

- ・ 政令市移行後、急速な都市整備に合わせて大量に植樹
- ・ 近年は横ばい状態

街路樹本数の推移（単位：万本）

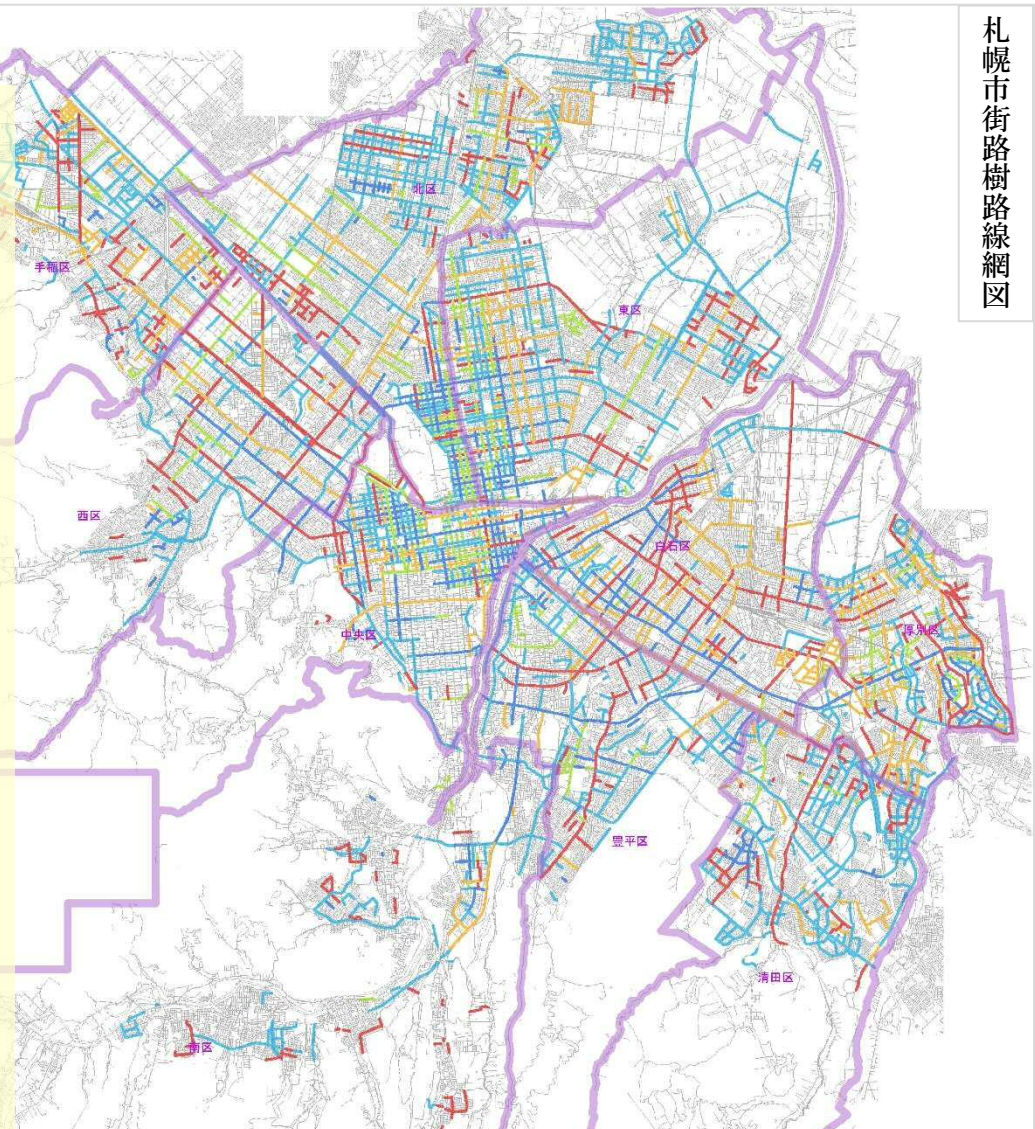


□ 課題

- ・ 植えてから年数が経過し、老木化や倒木等の危険がある木が増加
- ・ 大きく成長するに従い、通行支障の発生、剪定等の市民要望が増加
- ・ 剪定等の管理費の増加

今後の方向性を示すものとして
平成27年度に「街路樹基本方針」策定

札幌市街路樹路線網図



街路樹基本方針の体系

基本方針

- ①都心部 街路樹の充実
- ②主要幹線道路 街路樹の充実
- ③交流・生活拠点 街路樹の充実
- ④街路樹の改善
- ⑤健全な街路樹をつくりだす 計画的な更新
- ⑥安全で災害に強い 道路交通の確保
- ⑦産学官民一体となった 街路樹づくり
- ⑧街路樹管理技術の向上
- ⑨道路事業関係者との情報共有
- ⑩低炭素社会構築に向けた
みどりのリサイクルの推進

①都心部 街路樹の充実

札幌らしさ、賑わいを生みだす重点管理

②主要幹線 街路樹の充実

街並みの骨格となる街路樹の重点管理

— 取組例 —

【ボリュームアップ剪定】

強く切詰めるのではなく、
細やかな剪定や枝透かし等、
樹冠の大きさを保つように
剪定を行なう。



高所作業車による
ボリュームアップ剪定の様子



③交流・生活拠点
街路樹の充実

健全で季節感のある街路樹、ます花壇を
充実させ、安全安心な歩行空間をつくり出す

— 取組例 —

【樹木医による診断】
病虫害や枯れ等、危険木の発見



危険判定を受けた街路樹



【ます花壇】
地域による植樹ますの花壇づくり



④街路樹の改善

立地環境などに応じた樹種や配置の改善

取組例

【樹種の改善】

成長の早い樹種（早生樹種）

- ・ 民地への越境等を繰り返す
- ・ 剪定費などが増大

病虫害や強風に弱い樹種

- ・ 通行人や民地への被害
- ・ 強風による倒木被害



他の樹種に積極的に転換する

- ・ 成長がゆるやかな樹種
- ・ 病虫害、強風に強い樹種
- ・ 季節感がある、郷土種など

札幌市 街路樹適性表（2015年版）

新規に植栽しない樹種

…早生樹種、短命樹種

シダレヤナギ、シンジュ、
ニセアカシア、プラタナス、ポプラ類、
ネグンドカエデ、シラカンバ 等

注意が必要な樹種

…樹冠が大きくなる樹種、
虫がつきやすい樹種 等

アカナラ、イチョウ、イヌエンジュ、
トチノキ類、ハルニシ、アズキナシ 等

積極的に増やしたい樹種

…樹冠があまり大きくならない樹種、
花や紅葉が美しい樹種 等

アオダモ、ハクウンボク、ハシドイ、ヤ
マモミジ、ヤマボウシ 等

④街路樹の改善

立地環境などに応じた樹種や配置の改善

取組例

【配置の改善】

- 交差点部
 - …車、歩行者の見通し支障
- 幅員の狭い歩道
 - …車椅子等の通行支障
 - 民地への枝・根の侵入等



配置基準の見直し

- 交差点から一定距離内
(手前10m、通過後8m)
 - 幅3.5m未満の歩道
- 新規植栽や補植をしない
○既存木は、移植や伐採も検討



幅2.5mの歩道



伐採・抜根後

